



今年桃山保育所で初めて、園庭にひまわりの種を植えました。太陽の光をいっぱい受けて、大きく生長してきました。きぐみのお友だちは先生と一緒に毎日「大きくな〜れ」と水やりをしてくれています。どの子どもも、嬉しそうです。どこまで生長するか楽しみです。

8月の終わりに高さを測って「ひまわりのせいくらべ」に応募しようと思います。保護者の皆様も送迎時に是非お子さんと一緒に「大きくな〜れ」と一言、ひまわりに声をかけてください！お願いします。

園長

きぐみ

5月から新しく2名のお友だちが入所し、6名で楽しく過ごしています。最近では、みんなでトマト、キュウリ、パプリカ、あさがおの苗を植えました。苗植えでは、両手でそーっと苗を持ち土に優しく置く子どもたち。その後も毎日手作りじょうろで「大きくな〜れ！」と水やりもしてくれます。実る日が待ち遠しいですね。



ももぐみ

ももぐみさんは散歩をすることが大好きです！歩くスピードも速くなり、低月齢の子もしっかり歩くことができるようになったので、少しずつ歩きながらの散歩も出来るようになりました。散歩の途中では、よく周りを見ており、いろいろなものを発見します。すると、「こいのぼり！」「ちょうちょ！」などたくさん言葉が出るようになり成長を感じられます。



あかぐみ

保育所にもだいぶ慣れ毎朝ニコニコ笑顔で登所してくれるようになり成長を感じています。つかまり立ちができるようになった子達は、立ち乗りバギーでお散歩に行くようになりました。最初は不安そうにしていた子も出発すると心地良い風を感じて散歩を楽しんでいます。また、みんなで行こうね。



6月の行事予定

5日 歯科検診
内科検診、身体測定
避難訓練、誕生日会





ほけんだより



気をつけたい子どもの熱中症

体温調節機能が十分発達していない幼児は、大人よりも熱中症にかかりやすいと言われています。より一層の熱中症予防、対策を行う必要があります。

対策

○水分を多めにとろう

新陳代謝が活発なため、汗や尿として体から出ていく水分が多いので、定期的な水分補給を心がけましょう。

○熱や日ざしから守ろう

自律神経の働きが未熟で、放熱や発汗による体温調節がうまくできません。熱のこもらない素材や衣服を選び、帽子など身につけさせましょう。

○地面の熱に気をつけよう

ベビーカーの利用など地面に近い環境で過ごす時は、地面からの熱を受けやすくなります。子どもの高さの気温や湿度を気かけましょう。

○熱い環境に置き去りにしないようにしましょう

特に、車内に置き去りにすることは絶対にやめましょう。

給食だより

そろそろ梅雨入りの季節です。高温多湿になると心配されるのが食中毒の発生です。保育所では手指の消毒、まな板の使い分け、器具の消毒、調理後2時間以内の喫食などに気をつけています。

～食中毒の三原則～

1. 菌をつけない！

食中毒菌が調理器具から食品に付着し、増えることで食中毒を起こすことがあります。基本的には、手洗いをすることです。また、調理器具(包丁・まな板等)もしっかり洗いましょう。肉用・魚用・野菜用に使い分けることでさらに予防できます。肉や魚を保存するときには、ほかの食品に、肉汁がかからないように袋や容器に小分けをしましょう。

2. 菌を増やさない！

食中毒菌は、10℃～40℃の時、急速に増殖します。生ものや要冷蔵の食品は、帰ったらすぐに冷蔵庫に入れて下さい。また、冷蔵庫、冷凍庫の詰めすぎに注意しましょう。冷凍された食品の解凍は冷蔵庫内で行うか、電子レンジを使ってください。

3. 菌をやっつける！

加熱して調理する食品は、十分加熱(85℃以上・1分以上)して下さい。また、残った食品を温め直す時も十分に加熱しましょう。まな板・包丁・ふきん等の調理器具は漂白剤や熱湯などで定期的に消毒し殺菌をして下さい。



社会福祉法人 浩福会 桃山保育所
〒763-0091 丸亀市川西町北 998-1

